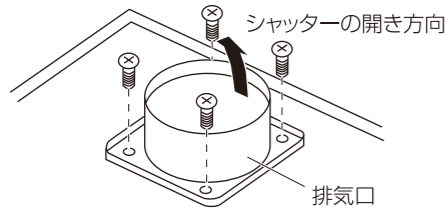


## レンジフードファン 取付説明書

## 排気用部品の準備

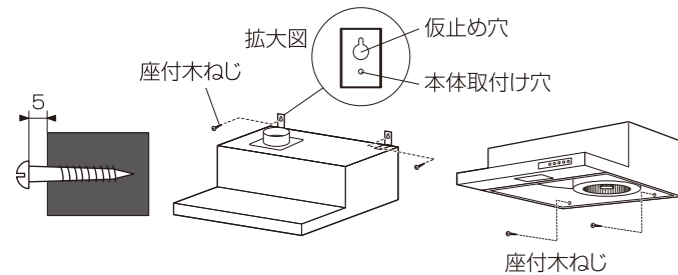
上方排気の場合

- ①排気口は本体上面に取付ねじ4本で取付けてください。  
取付方向に注意してください。



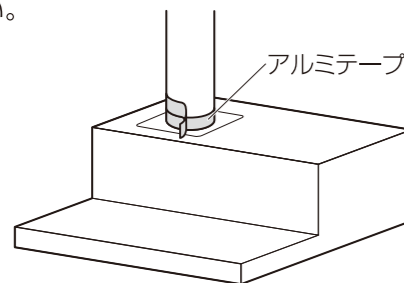
## 本体の取付け

- ①本体仮止め用木ねじをねじ込みます。  
製品寸法図の仮止め穴位置(左右各1箇所)に木ねじを壁面から5mmまで締め付けてください。
- ②本体を取付ける  
・本体の仮止め穴の木ねじに本体を引っかけます。  
・本体取付用座付木ねじで4箇所をしっかりと締め付けてください。  
・仮止めの木ねじもしっかり締め付けてください。  
・吊ボルト(市販品)での固定も可能です。



## ダクトと排気用部品の接続

- ①ダクトと本体の風漏れ防止のため、ソフトテープで隙間をふさいだ後、アルミテープでテーピング処理を行ってください。

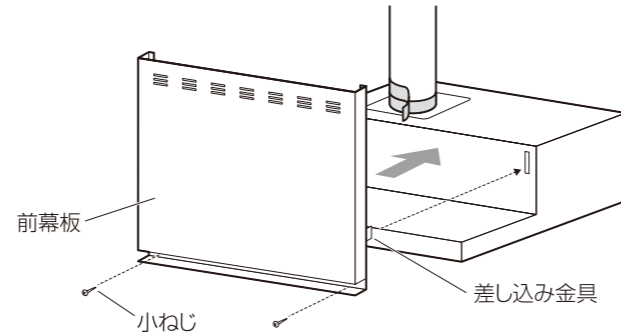


## 電源接続

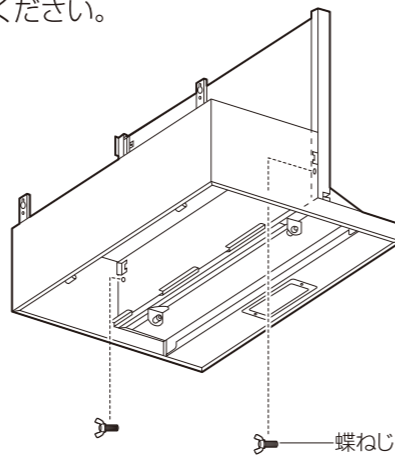
- ①ブレーカーが「切」になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

## 幕板の取付け

- ①前幕板裏面にある差し込み金具を本体の穴に差し込んでください。
- ②前幕板の取付位置を決め、小ねじ×2を締め付け固定してください。



- ③本体内側から付属している蝶ねじを締め付け、前幕板を固定してください。



## 組立

- ①フィルタースペーサー(左右2枚)を取付けてください。  
※W750のみ
- ②フィルターを取付けてください。
- ③整流板を取付けてください。

## 確認

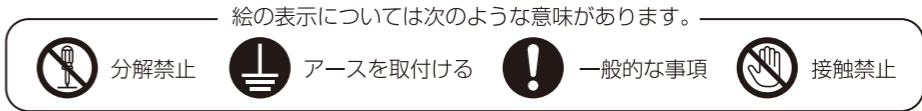
- ①試運転  
ブレーカーを「入」にし、各操作スイッチを押して運転状態を確認してください。排気状態や振動などの異常がないか確認してください。

## ■ 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさの程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を ⚠警告・⚠注意 の2つに区分しています。

⚠警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠注意：人が傷害を負う可能性および物的被害のみの発生が想定される内容。



いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

## ⚠ 警告

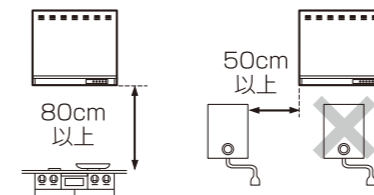
- ⚠ 修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造しないでください。発火したり、異常動作のためけがをすることがあります。
- ⚠ アースを確実に取付けてください。故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
- ⚠ AC100V以外では使用しないでください。
- ⚠ 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的有資格者が行ってください。
- ⚠ メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。漏電した場合、発火したり感電するおそれがあります。
- ⚠ 本体とダクトは可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆ってください。火災などの原因となります。

## ⚠ 注意

- ⚠ 運転中は危険ですからファンの中に指や物を入れないでください。ファンや部品の取付けは確実に行ってください。落下によりけがをすることがあります。
- ⚠ 必ず手袋を着用し、取付け作業を行ってください。
- ⚠ 電源は専用コンセントおよびブレーカーを設けてください。火災・故障の原因となります。
- ⚠ レンジフードに荷重がかからないようにしてください。落下するおそれがあります。

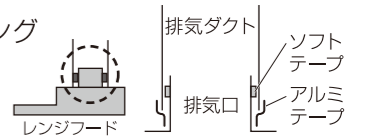
## ■ 取付け時のご注意 (排気工事をされる場合建築基準法および消防法等の関連法規にあわせて施工してください。)

- ① レンジフードファンの取付けは、漏電に対する十分な配慮を行ってください。
- ② 温度が高くなりすぎると製品の故障の原因になります。図の寸法が守られているか確認してください。またガス湯沸器の真上に取付けしないでください。



- ③ レンジフードの幅より狭い調理器具をご使用ください。
- ④ 排気ダクトは、φ150mmをご使用ください。排気口までの距離が長かったり、ダクトが変形している場合、性能が低下するおそれがあります。ご注意ください。
- ⑤ 40℃以上の高温になる場所、薬品を使う場所には取付けしないでください。故障や感電の原因になります。

- ⑥ 排気ダクト(パイプ)と排気口との間は、ソフトテープで隙間をふさいだ後、アルミテープでテーピング処理を行ってください。



- ⑦ 排気ダクト(パイプ)は、室外から水等が流れ込まないように勾配を取ってください。

- ⑧ 気密性の高い部屋では、レンジフードを作動させた際にドアなりやストーブの異常燃焼が起こるおそれがあります。そうでない部屋であっても吸気には十分な配慮をしてください。



- ⑨ 取付け後は、養生材をかぶせてください。内装工事で汚れるおそれがあります。



発売元 株式会社TJMデザイン  
本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3  
TEL 03-3969-6836

<http://tjm-rangehood.com>

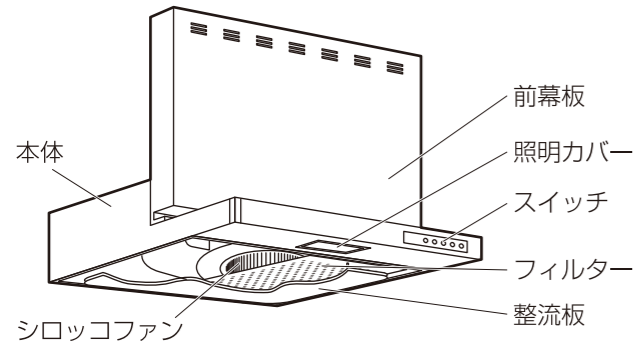
■ 製品に関するお問い合わせは  
株式会社TJMデザイン **03-3969-6836**

【受付時間】 月曜日～金曜日 9:00～17:45 ※平日12:00～13:00/祝日・当社指定休業日を除く

■ 修理に関するお問い合わせは  
タジマメンテナンスセンター **0494-26-7560**

【受付時間】 月曜日～金曜日 9:00～17:30 ※平日12:00～13:00/祝日・当社指定休業日を除く

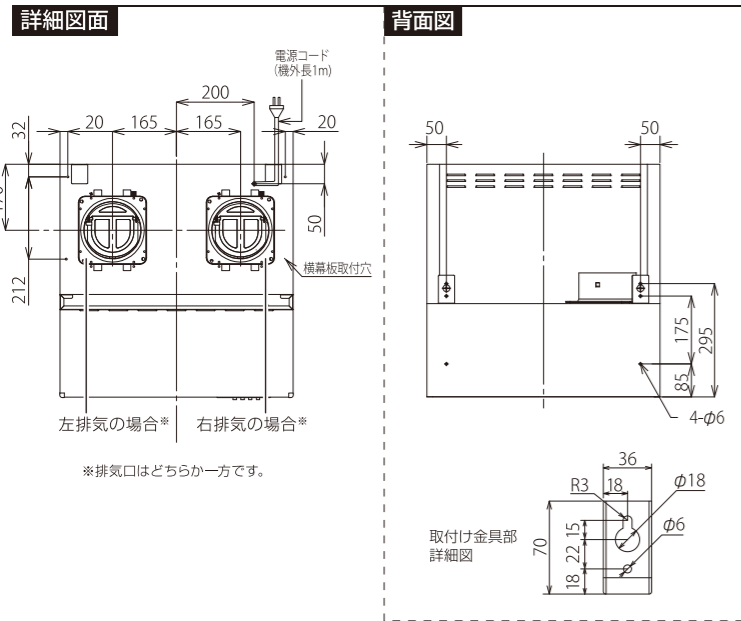
## ■ 各部の名称



## ■ 付属品

名称	略図	数量	内容
木ねじ		2	本体仮取付けに使用します。
座付木ねじ		4	本体取付けに使用します。
排気口		1	本体とダクトの接続に使用します。逆風防止ダンパー付です。
小ねじ		2	前幕板取付けに使用します。
蝶ねじ		2	前幕板取付けに使用します。

## ■ 製品寸法図



## ■ 取付け方法

### 取付け前の準備と確認

#### 取付け面の準備

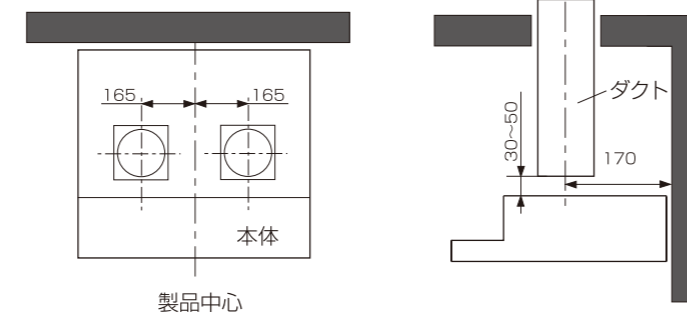
製品を取付ける面には、製品の重量を支える強度が必要です。製品の重量が支持できる面に取付けてください。

SKR-AF60/21kg	SKR-AF75/23kg	SKR-AF90/25kg
---------------	---------------	---------------

- ①下地板厚は20mm以上のものにしてください。できない場合は、角材などの下地で補強してください。
- ②コンクリート・タイルの壁は、補強板を埋め込むか、アンカーボルトを使用してください。
- ③土壁は、補強用の角材を柱などに固定して、埋め込んでおいてください。
- ④左右側方、後方への排気が必要な場合は、ダクトで行ってください。ジョイントスペースが確保できない場合はL型ダクト(別売)をご使用ください。
- ⑤専用コンセント(AC100V)を設置してください。

### 排気ダクト(パイプ) の取付け

- ①製品寸法図を参照して吐出口の位置に壁穴を開けてください。
- ②φ150mmのステンレス管、またはスパイラル管(市販品)をレンジフードの上面に突き出すようにセットして、周囲を仕上げてください。

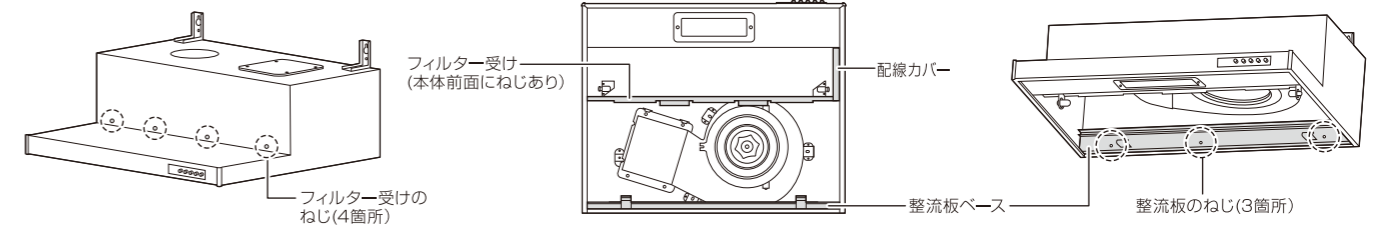


## 製品の取付け準備 ※以降の説明は左排気で説明します。右排気でも取付け方法は同じです。

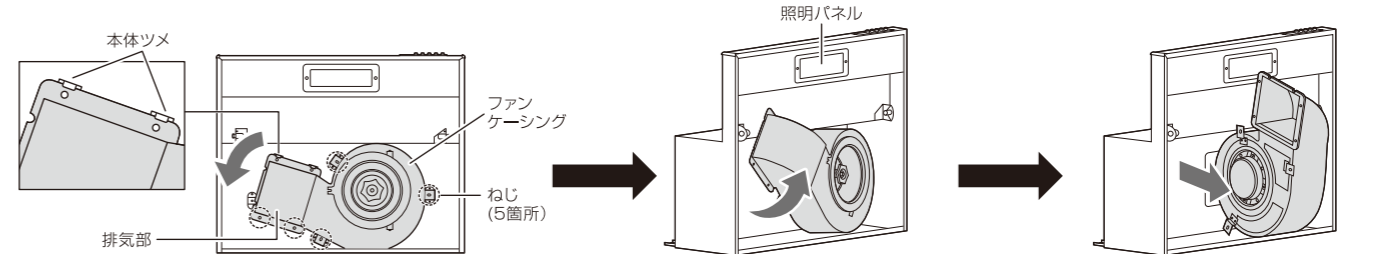
- ①整流板を取外す。  
整流板の左右を両手で支え押し上げます。突起を押し込みながら上に持ち上げ、金具から外します。
- ②フィルターを取外す。  
フィルターの取っ手を上に持ち、奥に少し押し込んで下にさげて外します。
- ③フィルタースペーサー(左右2枚)を取外す。※W750のみ  
左右にあるフィルタースペーサー固定ねじをゆるめ、横にスライドさせ取外します。
- ④排気位置を確認する。  
レンジフードの排気方向と排気ダクトの位置が合っているか確認してください。何らかの事情により排気方向が左右異なった場合は下記手順に沿って排気方向を変更してください。

### 【排気方向の変更が必要になった場合の交換手順】

- ①整流板ベース・フィルター受けを固定しているねじを緩め取外した後、配線カバーを取外します。  
配線BOXに接続されているモーターコネクタをコネクタのツメを押しながら真っ直ぐ引き抜き取外します。



- ②ファンケーシングを固定しているねじ(5箇所)を緩め、ファンケーシングを取外します。

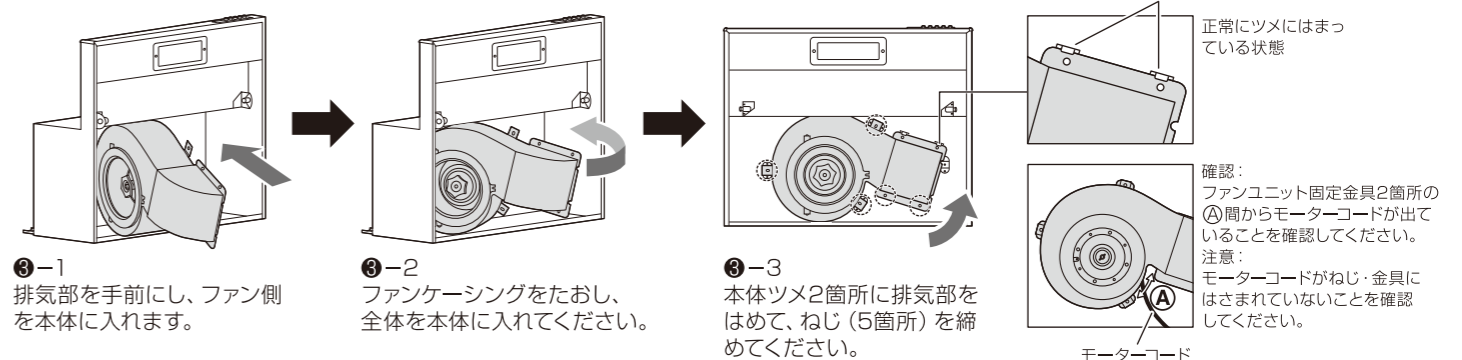


- ②-1 排気部をずらしファンケーシングを本体のツメから外してください。

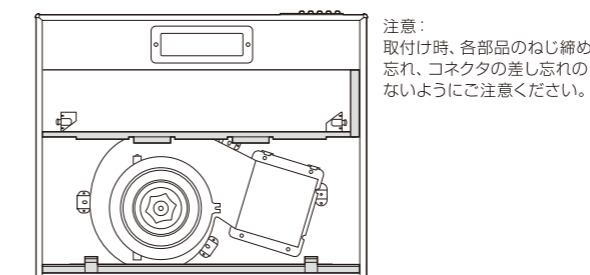
- ②-2 ファンケーシングの排気部を照明パネル方向に向けながら本体から出します。

- ②-3 ファンケーシング全体を本体から取外してください。

- ③ファンケーシングを反転させ、排気部が本体のツメ2箇所にはまっていること、モーターコードが金具に挟まれていないことを確認しねじ(5箇所)を締め取付けます。



- ④取外しの逆の手順で、配線カバー・フィルター受け・整流板ベースを取付けます。



- ⑤本体天面に固定されている排気口カバーのねじ(4箇所)を外し、モーター側へ移設します。

